

※00.00は地盤レベルを示す。高さの基準はTPとする。

凡例	
名称	内容
天然芝A	ティフランド
天然芝B	ティフランド(特殊人工芝繊維打込)
天然芝C	ティフランド
天然芝D	ティフランド(エファイバ-敷設)
ロングバイル人工芝A	t=65mm
ロングバイル人工芝B	t=65mm
ロングバイル人工芝C	t=65mm(緩衝材有)
ゴムチップウレタン	パ-フェクトエ-スAF-J(WA認証品)
クレイ	真砂土
天然芝E	野芝
アスファルトA	開粒度アスコン
アスファルトB	開粒度アスコン
アスファルトオーバーレイ	
単粒砕石	単粒砕石
客土	客土
天然芝	ナーセリー

株式会社NTTファシリティーズ
 一級建築士事務所 九州支店
 福岡県知事登録 第1-11482号

一級建築士登録 第266089号 秋吉 賢一
 一級建築士登録 第217159号 山元 徹也
 一級建築士登録 第353942号 伊藤 裕也

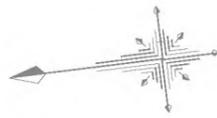
担当 宮原 佳美

特記
 管理番号 4L0121CH1

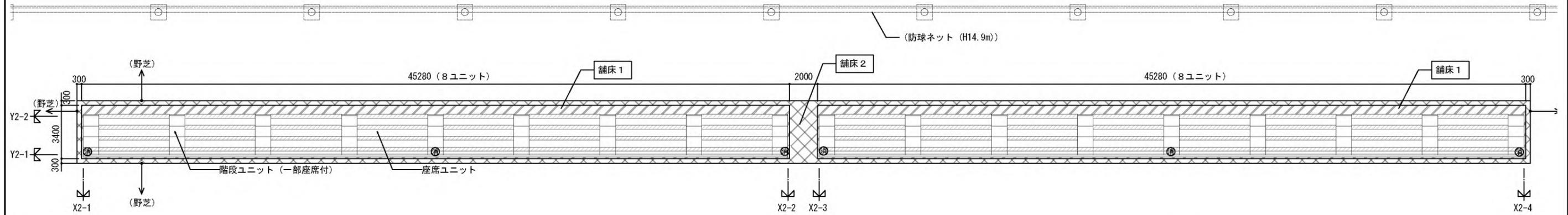
工事名 屋外型トレーニングセンター機能強化整備工事

図面名 配置図(改修前)
 縮尺 A1: 1/600 A3: 1/1200

図面番号 D-02 区分 建築
 年月日 2024年度

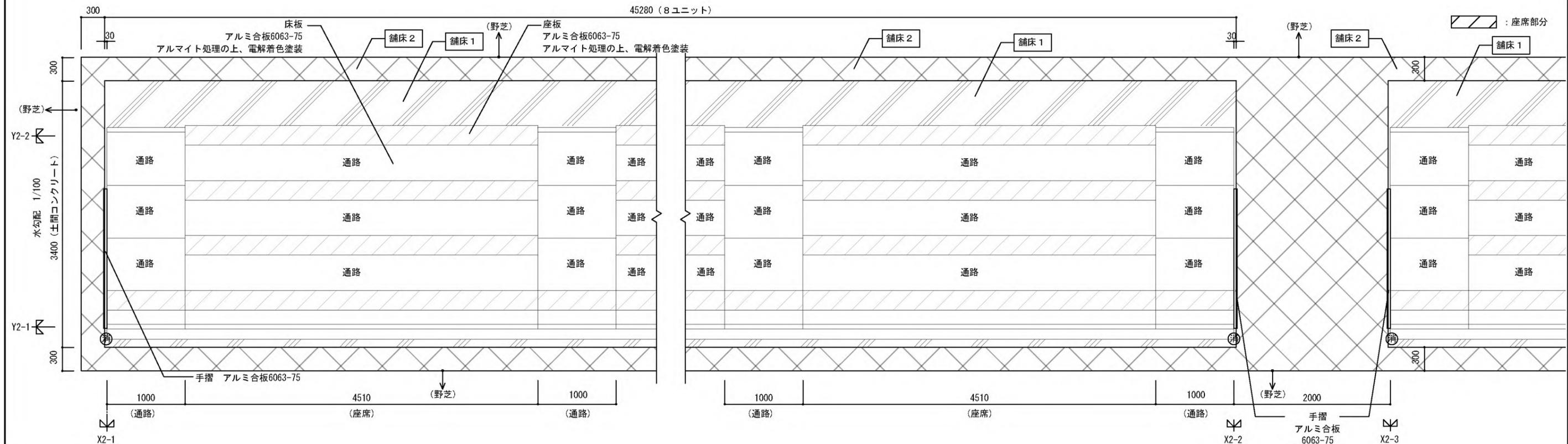


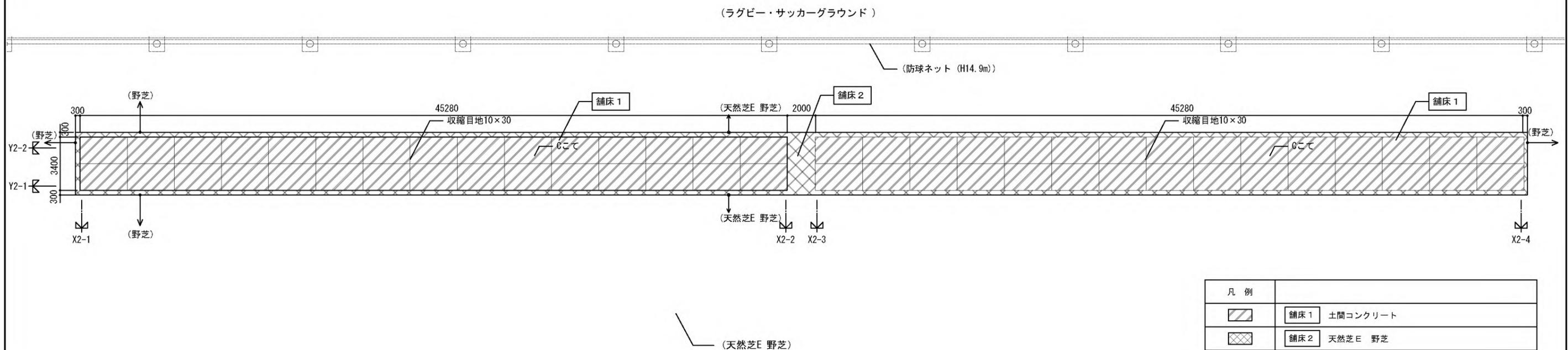
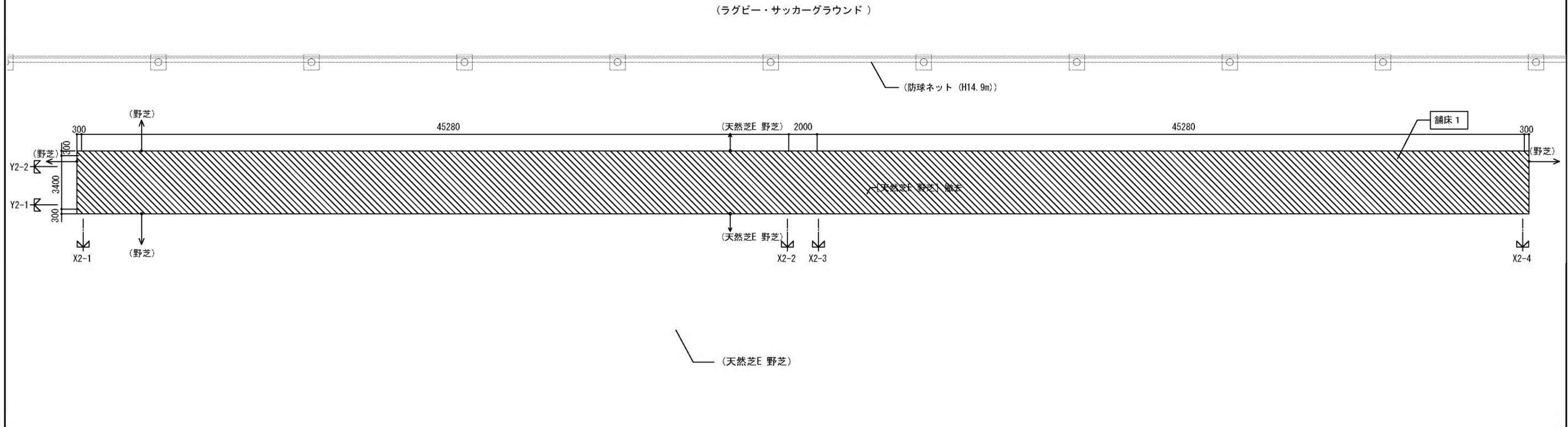
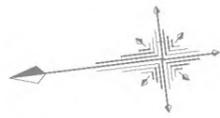
(ラグビー・サッカーグラウンド)



凡例	
	舗床1 土間コンクリート
	舗床2 天然芝E 野芝
	SUS製消火器ボックス (10型消火器) 6箇所設置 (歩行距離20m以内) 土間コンクリートに固定。蓋部分にシール設置。

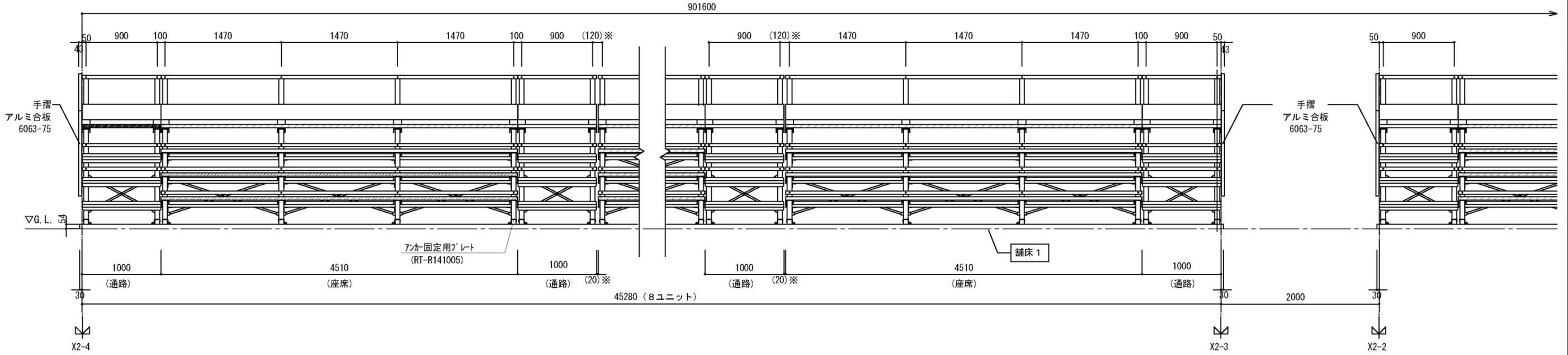
(天然芝E 野芝)





凡例	
	舗床 1 土間コンクリート
	舗床 2 天然芝E 野芝

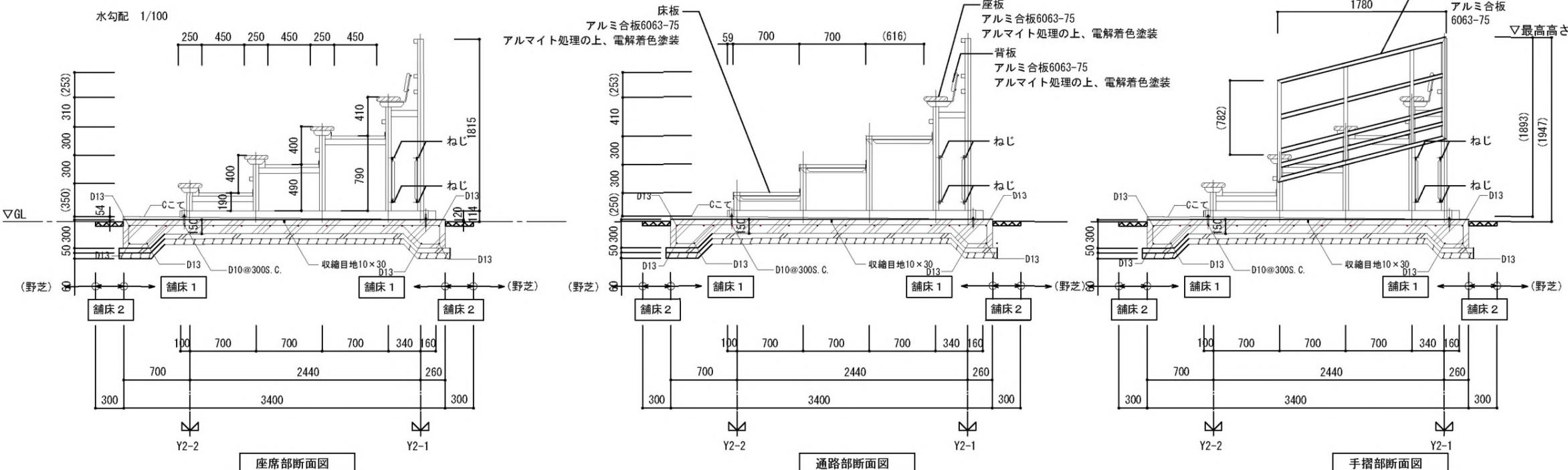
屋外観覧席 立面図



立面図

※: 1ユニットごとに物理的に離すこと (20mm程度)

屋外観覧席 断面図



一般事項

- 適用図書
 - 図面及び特記仕様書に記載なき事項は下記による。
 - 国土交通省大臣官房庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書(適用年度は建築特記参照)」
 - 国土交通省大臣官房庁営繕部監修 「公共建築改修工事標準仕様書(適用年度は建築特記参照)」
 - 日本建築学会 「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説2010」
 - 日本建築センター 「改訂版 建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針—セメント系固化工材を用いた深層・浅層混合処理工法(平成14年)」
 - ※地盤改良の場合のみ
- 使用材料
 - 普通コンクリート 設計基準強度 $F_c = 24 \text{ N/mm}^2$ スランプ $S = 15$
 - 捨てコンクリート 設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ スランプ $S = 15$
 - 鉄筋 異形棒鋼 JIS G 3112 S295 規格品 D16以下
 - 砕石 再生クラッシュラン
- 地業

位置	捨てコンクリート	砕石	備考
基礎下	50	60	

 - ※1 地盤状況により地業厚さを変更する場合は設計者と協議する事。
 - ※2 砕石は直接基礎の場合のみ適用する。

凡例	
	舗床1 土間コンクリート
	舗床2 天然芝 E 野芝

※観覧席は傾きのないように水平に設置し、監理者に確認すること。